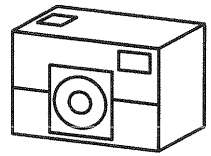


ステレオ写真を撮ろう



～タッパーで作るステレオビューワー（立体めがね）～

みなさんは写っているものが立体的に見えるステレオ写真を見たことがありますか。普通のカメラはレンズが一つですから、撮った写真は立体的には見えません。しかしレンズの前の特別な道具を取り付けたり、2台のカメラを使ったりして右目用と左目用の写真を同時に撮ると、写真が立体的に浮かび上がって見えてくるのです。

実際にステレオ写真を撮り、ステレオビューワー（立体めがね）で見てみましょう。

必要なもの

材料

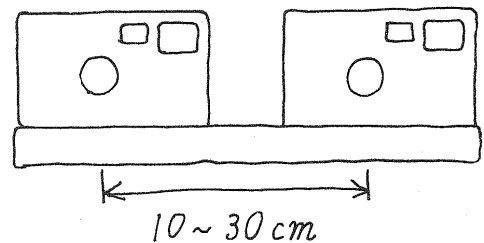
- ・レンズ付きフィルム 2台
- ・角材30cm
- ・タッパー
- ・レンズ 2枚
- ・厚紙

道具

- ・カッター
- ・セロハンテープ
- ・両面テープ
- ・のり
- ・定規

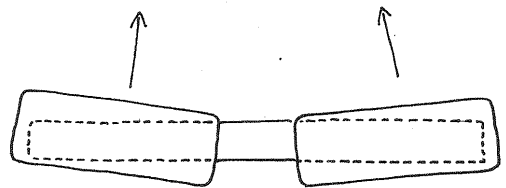
1. ステレオカメラをつくる

2台のレンズ付きフィルムを横に並べて1mm厚の両面テープで角材に取り付ける。カメラの間は10～30cmはなす。近いものを撮るときは、カメラを少し内側に向ける。



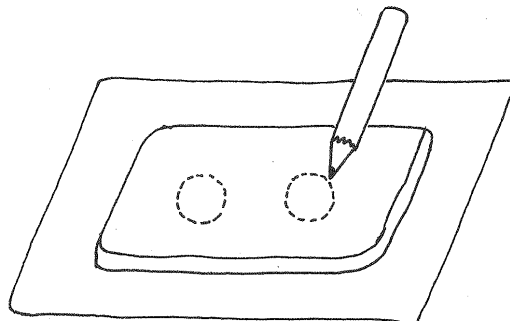
2. 写真を撮る

- ① カメラを動かさないように注意して、2台同時にシャッターを押す。
- ② 撮り終わったフィルムは現像に出す。

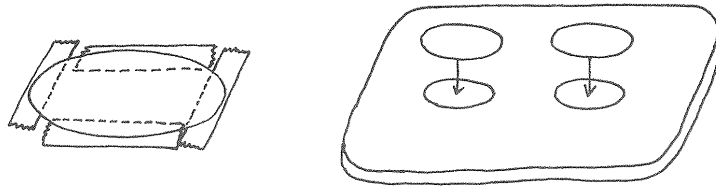


3. ステレオビューワーをつくる

- ① タッパーのふたを型紙に当ててレンズの位置を鉛筆でなぞり、印をつける。
- ② カッターでレンズが入る穴を切り取る。 ※刃物の扱いに注意。

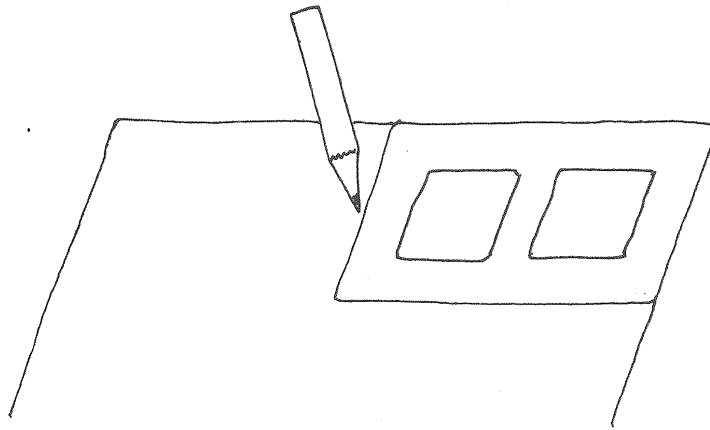


- ③ 両面テープを使って、レンズをタッパーのふたに開けた穴に合わせて取り付け。

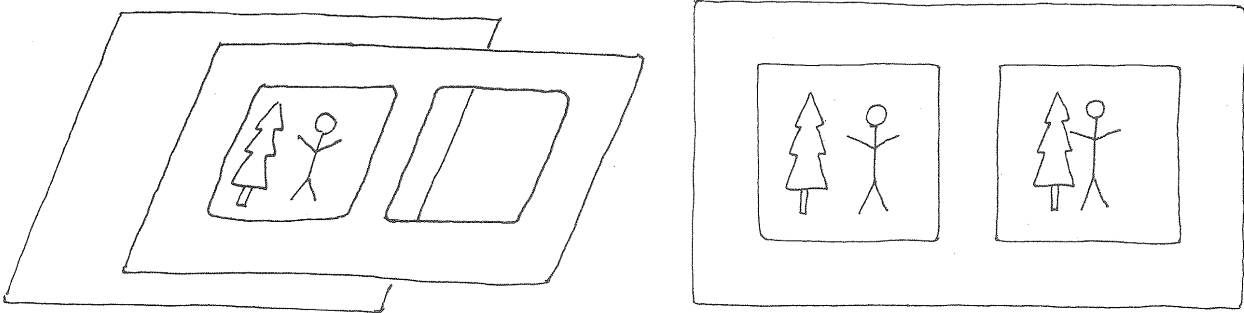


4. ステレオ写真をはる

- ① 写真を貼り付ける台紙を作る。



- ② 右目用の写真と左目用の写真を切り取る。このとき、2枚の写真からなるべく同じ位置を切り抜くようにする。
- ③ 2枚の写真をのりで台紙に貼る。遠くの景色が近くのものに対して右にずれているほうが右目用の写真になる。



5. ステレオ写真を見る

できあがった写真をタッパーに入れてふたをして上からのぞく。よく見えない場合は

- 少しより目にしてみる
 - 写真の中心があっているかたしかめる
 - 2枚の写真の間隔を少しずつ変えてみる
 - 写真の左右を確かめる
- などの方法を試してみよう。

